

ハイブリット開催！

オンラインと対面の

自然災害から まちと命を 守る科学

参加費
無料！

定員
各回
200人
オンライン100人
対面100人

場所

豊橋技術科学大学
A-101 講義室
(オンライン併用)

学んで守る！

気候変動や地震など、自然の力は私たちの暮らしに深くかかわっています。その変化の兆しに気づき、自然災害からまちと命を守る知恵を育てることが、これからの社会に必要です。本講座では、「気候変動と水害」「地震」の2つの視点から、最新の科学的知見をもとに、未来への備えについて考えます。



第1回

風が語る、雨が教える

—気候変動と水害の現在 (いま)

2025
11
15

時間

10:00~11:30

建築・都市システム学系
准教授 豊田 将也



毎年、全国各地で大雨や台風に伴う水害が発生しています。気候変動により気温が2℃、4℃上昇した将来気候では、このような大雨の激甚化、スーパー台風の襲来が懸念されています。この講座では、「そもそも温室効果ガスとは？」といった気候変動の基礎知識から、水害研究の最前線、そして2年前に東三河地域で発生した直近の水害についてもわかりやすく解説します。

◆対象：高校生から

第2回

地震に強い建物を考えよう

2025
11
22

時間

10:00~11:30

建築・都市システム学系
教授 齊藤 大樹



豊橋技術科学大学では、地震が来ても人の命を守る建物の設計について研究しています。強い地震では建物が壊れたり、家具が倒れてけがすることがあります。とても頑丈な建物にすれば安心ですが、使いにくくなったり、お金が多くかかることがあります。そこで、揺れを少なくする「免震構造」などの工夫を使って、地震に備える方法を考えています。講義では他の工夫も一緒に考えます。

◆対象：小学校高学年から（親子でぜひ）

申込 / 問合せはこちらから

申込フォーム

締め切り

開催前日の正午まで！

<https://www.tut.ac.jp/form/gijyutu/koukaikouza2025.html>



問合せ

豊橋技術科学大学 総務課 地域連携係

☎ 0532-44-6569 (平日 9:00~17:00)

✉ chiren@office.tut.ac.jp

🌐 社会連携推進センター

<https://www.sharen.tut.ac.jp/>

